# 平成25年度環境局実施プラン

## みんなで行動する環境の街

平成25年（2013年）4月

環境局長　長岡豊彦

みどり環境担当局長　村山英彦

# Ⅰ．環境局の使命

**「循環型社会の構築」**と**「多様で豊かな自然を守り、育てる」**ために、市民・事業者・札幌市が協働して環境保全活動に取り組み、世界に誇れる**「環境首都・札幌」**を実現するとともに、未来を担う次世代へ豊かな環境を引き継ぐことです。

# Ⅱ．環境局の運営方針

## 環境局の使命を果たすために、次の運営方針を掲げます。

環境保全・創造に資する各種の施策を効果的・効率的に実施するため、市民・事業者への情報提供を充実し、参加と協働を推進します。

また、市民のための市役所であり続けるために、市民サービスの向上に向けた取組を続け、先例にとらわれることなく、事務事業の見直しを積極的に推進します。

◆　低炭素社会と原子力発電に依存しない社会の実現を目指して、省エネルギーのさらなる推進と再生可能エネルギーのより一層の普及に積極的に取り組みます。

◆　「スリムシティさっぽろ計画」に基づき、市民・事業者・札幌市の協働によるごみ減量・リサイクルの取組をさらに推進します。

◆　「生物多様性さっぽろビジョン」に基づき、自然との共生へ向けたライフスタイルの見直しなど、生物多様性の保全へ向けた取組を推進します。

◆　みどり豊かな美しい風格のある街並みを実現するため、市民や企業とともに、誰もが安心して活用できるみどりの保全と創出を進めます。

◆　「人と動物と環境の絆をつくる動物園」を目指して着実に取り組むとともに、種の保存や環境教育を推進します。

# Ⅲ．重点取組項目

## １　みんなで行動する環境の街

### ①低炭素社会の推進と循環型社会の構築

- 取組項目　１　環境行動を実践するまちづくり
- 取組項目　２　省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進
- 取組項目　３　みんなで進めるごみ排出量の抑制とリサイクルの推進

### ②多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり

- 取組項目　４　協働で取り組むみどりの保全・育成
- 取組項目　５　安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出
- 取組項目　６　札幌に息づく動植物の保全と共生

## ２　市民自治の推進

- 取組項目　７　市民力を活かす市役所

## ３　行財政改革の取組

- 取組項目　８　組織の改革
- 取組項目　９　しごとの改革
- 取組項目１０　歳出構造の改革

## 重点取組項目１　みんなで行動する環境の街

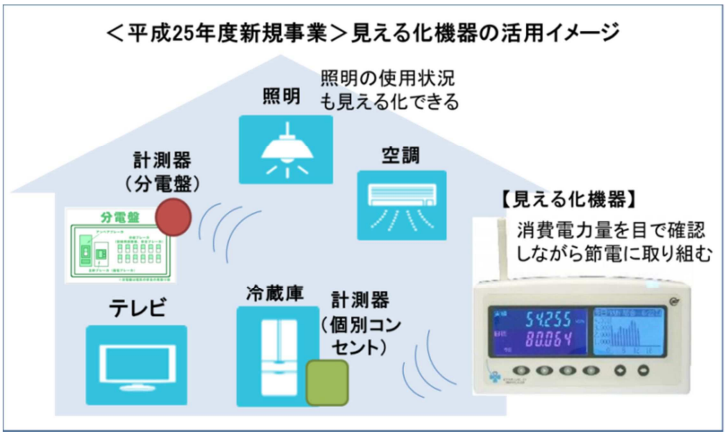
### ①低炭素社会の推進と循環型社会の構築

**取組項目１　環境行動を実践するまちづくり**

市民・事業者の環境に配慮した行動を促進するため、エネルギーの見える化や省エネの取組などについて支援や情報発信を行い、実践に結びつけるよう進めます。

### ＜重点事業＞

**■市民向け節電・省エネ推進関連事業**




【取組】

省エネ型ライフスタイルへの転換に向け、家庭内での節電・省エネの取組をさらに広げるとともにその定着を目指して実施します。

○節電キャンペーン

より多くの市民に節電宣言をしてもらい、家庭での節電の取組をさらに推進します。

○家庭の省エネ診断

省エネ診断員が各家庭のライフスタイルに合わせたアドバイスや提案を行います。

○家庭の消費電力量見える化推進事業

消費電力量を画面に表示できる見える化機器をモニター世帯に貸し出し、リアルタイムで確認しながら節電に取り組んでもらいます。

【成果目標】

○「節電キャンペーン」の節電宣言登録数：50,000 人（夏・冬合計）

○「家庭の省エネ診断」の診断件数：200 件

○「家庭の消費電力量見える化推進事業」のモニター世帯数：1,000 世帯

**■事業者向け節電・省エネ推進関連事業**

【取組】

○札幌省エネアクションプログラム

高い省エネ効果が期待される複数のモデル市有施設を選定し、経済的負担の少ない、既存の設備や機器の効果的な運用改善、機能回復などによる省エネ取組を推進します。

取組によって蓄積した省エネのノウハウは、費用対効果が分かるよう「見える化」し、誰でも活用できるよう「標準化」することにより、効果的かつ効率的に市役所及び事業者に普及させ、節電・省エネの促進を図ります。

○省エネ活動サポート事業

中小企業者等に「無料省エネ診断」を実施し、診断事例をホームページやパンフレット等で紹介することで、省エネの普及促進を図ります。

ロードヒーティングの省エネ
（札幌市こどもの劇場「やまびこ座」）

【成果目標】

○エネルギー削減支援を行うモデル施設：6 施設（本庁舎ほか、区役所など）

○無料省エネ診断件数：10 件

## 取組項目２　省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進

市民や事業者の省エネルギー・新エネルギー導入などに対する支援を拡充するとともに、新たに民間事業者のメガソーラーの設置等に対する支援を行います。

また、札幌市が率先して太陽光発電などを導入し、その成果を市民や事業者に対して積極的に情報提供し、普及促進を図ります。

### ＜重点事業＞

**■札幌・エネルギーeco プロジェクト事業**

【取組】

地球温暖化対策に向けた新エネ・省エネ機器導入促進のため、機器費用の一部を補助する、協働支援事業（札幌市、北ガス、北電）を行います。

【成果目標】

○支援件数：約 4,000 件

**■太陽光発電普及促進事業**

【取組】

○札幌・サンサンプロジェクト事業

太陽光発電設備の市有施設への設置による普及啓発を図ります。

平成 25 年度は、青少年科学館（30kW 予定）のほか学校施設などへの導入を行います。

○太陽光発電推進マッチング事業

民間事業者が所有する遊休地や屋根を活用した太陽光発電の設置を推進するため、事業者と発電事業者が情報共有するためのマッチングを行います。

○大規模太陽光発電推進事業

民間事業者がメガソーラー等を設置する際の、設置費用及び緑化等に係わる経費の一部を補助します。

【成果目標】

○市有施設への導入：学校施設 30 校（360kW）、その他市有施設 4 か所（約 40kW）

○大規模太陽光発電の補助件数：5 件

**■ＬＥＤ推進キャンペーン事業**

【取組】

札幌市内の店舗で対象となる LED 照明を購入し、自ら居住する札幌市内の住宅に設置する市民に対して、2,000 円分の SAPICA カードを進呈します。

【成果目標】

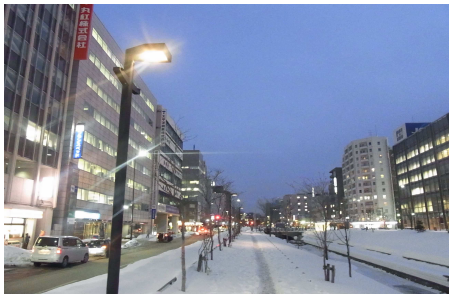
○申込受付件数：20,000 件

**■公園照明ＬＥＤ化**

【取組】

省エネルギー化に向けた取組として、公園照明のＬＥＤ化を進めます。

これまで、市内の公園照明約 8,000 灯のうち、約 700 灯のＬＥＤ化を行っており、平成 25 年度も引き続き、積極的な導入を図ります。



創成川公園のＬＥＤ照明

【成果目標】

○公園照明ＬＥＤ化:約 500 灯（累計約 1,200 灯のＬＥＤ化が完了）

## 取組項目３　みんなで進めるごみ排出量の抑制とリサイクルの推進

ごみ減量やリサイクルの更なる推進を図るため、札幌市一般廃棄物処理基本計画の改定に向けた検討を進めるとともに、生ごみ資源化や焼却灰リサイクルの取組など、リサイクル率の向上を目指した資源化施策を着実に行います。

また、廃棄物が適正に処理される体制の確保に努めます。

## ＜重点事業＞

### ■スリムシティさっぽろ計画の改定

【取組】

平成 21 年の「新ごみルール」導入により、大幅なごみの減量を達成しましたが、更なるごみ減量やリサイクルの推進を図るため、「スリムシティさっぽろ計画」を改定します。

【成果目標】

○スリムシティさっぽろ計画の年度内改定

### ■家庭における生ごみ減量・資源化の取組

【取組】

○家庭における生ごみ減量・資源化の支援

生ごみ堆肥化機材の購入助成や堆肥化セミナー等を実施するとともに、水切りの啓発に重点を置いたキャンペーンを行うことにより、市民の自主的な生ごみの減量・資源化を進めます。

また、家庭でできた生ごみ堆肥を地域の花壇等で活用するなど、堆肥による地域内循環を目指した活動を支援する「生ごみ堆肥化地域循環モデル事業」の推進により、地域における生ごみ堆肥化の取組及び堆肥の活用の輪を広げます。

生ごみ堆肥化セミナーの様子

○生ごみ資源化システム実証実験

地域特性を生かし、効率的かつ協力の得られる、生ごみ分別収集・資源化手法を検証するため、引き続き、実験期間の延長や対象世帯数の拡大等を図りながら、生ごみ分別収集・資源化の実証実験を行います。

【成果目標】

○生ごみ堆肥化器材購入助成等を受けた人の生ごみ堆肥化の継続率：

平成 24 年度 92% ⇒ 平成 25 年度 95%

○実証実験の対象世帯数：

平成 24 年度　1,182 世帯 ⇒ 平成 25 年度　2,000 世帯

## ■商店街等資源ごみ回収支援事業

【取組】

○小規模事業所が集まる商店街等において、地域団体等と連携して地域内から排出される古紙などの資源物を効率的に回収するモデル事業を引き続き行います。

○全市的な展開を図るため、商店街等にごみ分別保管器材の購入費の補助を 25 年度も継続して行います。

【成果目標】

○モデル事業の実施区数：

平成 23・24 年度　4 区　⇒ 平成 25 年度　6 区（2 区増）

○分別リサイクルに取り組む団体に対する補助件数：

平成 24 年度　3 件 ⇒ 平成 25 年度　7 件（4 件増）

商店街等資源ごみ回収支援事業の様子

## ■焼却灰リサイクル事業

【取組】

最終処分場の延命化及び循環型社会の構築を図るため、焼却灰のセメントリサイクルを推進します。

【成果目標】

○焼却灰リサイクル量：平成 24 年度　1,000 トン　⇒　平成 25 年度　5,000 トン

## ■長期施設整備計画

【取組】

○廃棄物処理施設の長期的な整備計画の策定に向け、多角的・戦略的な処理（ごみ焼却エネルギーの有効利用・新技術導入など）のあり方などについて調査・検討を行います。

○今年度は、老朽化している駒岡清掃工場の更新計画の基本構想の策定などを行います。

## ②多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり

**取組項目４　協働で取り組むみどりの保全・育成**

市民・企業と連携してみどりづくりを進めるため、都心部のみどりのボリュームアップにつながる新たな助成制度を創設するとともに、市民植樹祭など市民や企業と連携する取り組みを進めます。

また、身近な公園について、市民参加により必要な機能を見直しながら、再整備を進めます。

### ＜重点事業＞

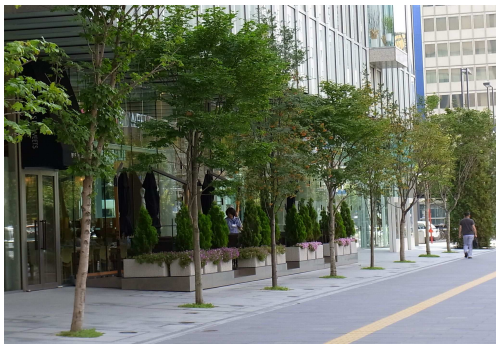
**■みどり豊かなまちづくり支援事業**

【取組】

みどり豊かな潤いのある街づくりを進めるためには、これまで以上に民有地のみどりを創出する必要があることから、市民や事業者との協働による民有地緑化を促進するための助成制度を開始します。

【成果目標】

○さっぽろ都心みどりのまちづくり助成の開始



民有地緑化のイメージ

**■さっぽろふるさとの森づくり事業**

【取組】

公園予定地において植樹祭（９月中旬予定）を開催するほか、市民や企業と連携して、植樹・育樹活動に取り組み、市民の憩いの場となる森づくりを進めます。

【成果目標】

○さっぽろふるさとの森づくり事業による植樹
　7,500 ㎡

企業との連携協定による森づくり

**■地域と創る公園再整備事業**

【取組】

身近な公園（住区基幹公園）を対象に、地域のニーズや特性などを踏まえ、市民参加により、必要な機能を見直しながら、公園の再整備を進めます。

【成果目標】

○再整備工事　20 地域 27 公園
○再整備設計　19 地域 28 公園

再整備した西宮の沢やまびこ公園

**取組項目５　安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出**

みどり豊かな美しい景観づくりを進めるため、都心部や主要幹線において、街路樹のボリュームアップを図ります。

また、誰もが安全に安心して利用できるよう、バリアフリー化に対応した公園の再整備を行います。

## ＜重点事業＞

### ■都心部みどりの空間づくり事業

【取組】

都心部において、街路樹をみどり豊かな姿に育て保つとともに、市民や企業との協働により、北国の美しい花や植物を都心部に飾ることで、観光客へのおもてなしの心を表現し、市民の憩いの場を創出します。

【成果目標】

〇都心部での緑量感ある街路樹づくり　12 路線

〇都心部でのコンテナガーデンづくり　4 箇所

市民等との協働による
コンテナガーデンづくり

### ■主要幹線みどりのボリュームアップ事業

【取組】

主要幹線の街路樹を樹種の特性に合わせた樹姿に育てることで、緑量感ある道路空間を創出します。

【成果目標】

〇主要幹線での緑量感ある街路樹づくり　22 路線

高所作業車を用いたきめ細かな剪定

### ■安心・安全な公園再整備事業

【取組】

誰もが地域の公園を快適に楽しく利用できるよう、老朽化した施設の改修を行うほか、出入口や園路の段差解消、バリアフリーのトイレや水飲台、ベンチなどの設置を行います。

【成果目標】

〇トイレのバリアフリー化　12 公園

〇園路や水飲台等のバリアフリー化　46 公園

〇管理事務所の建替え（設計等）　2 公園

バリアフリー対応トイレ

### ■地域と創る公園再整備事業（再掲）

## 取組項目６　札幌に息づく動植物の保全と共生

札幌の豊かな自然環境や生物多様性を守るため、生物多様性さっぽろビジョンに基づき市民のライフスタイルの見直しへ向けた普及啓発やみどり資源の保全など札幌に息づく様々な動植物の保全に取り組みます。

また、市民が動物に親しむ機会を充実するため、円山動物園のアフリカゾーンを新たに整備するとともに、ゾウの導入検討を行います。

## ＜重点事業＞

### ■生物多様性推進事業

【取組】

「市民参加型プログラム」の開発や、市民との協働による「市民実践ハンドブック」の作成などを通じ、市民、事業者の意識の向上及び行動の促進を図ることで、生物多様性に配慮したライフスタイルの見直しや、自然環境の保全を推進し、豊かな生物多様性と共生する都市づくりを進めます。

【成果目標】

○「市民参加型プログラム」の開発

○「市民実践ハンドブック」の作成

### ■みどり資源の保全推進事業

【取組】

都市における良好な自然環境を形成するために、市街地を取り巻く重要な樹林地を計画的に公有化し、みどりの保全を進めます。

【成果目標】

○「澄川都市環境林」として公有化　約 5.8ha

都市環境林のイメージ

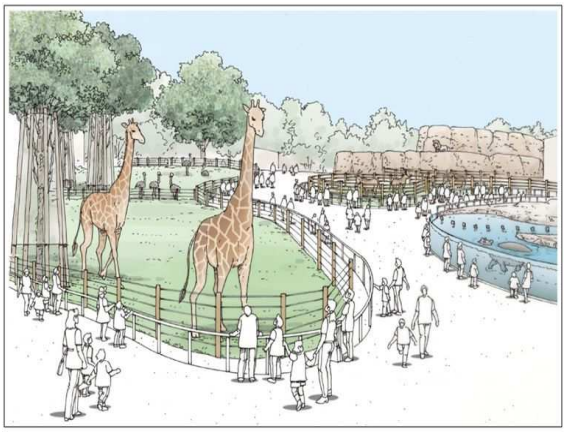
### ■アフリカゾーン整備事業

【取組】

アフリカのサバンナと水辺に生息する動物たちを中心に展示し、食物連鎖や動物たちの共生、いのちのつながりを伝えるアフリカゾーンを建設します（建設期間；平成 25～26 年度、平成 27 年夏オープン予定）

【成果目標】

○平成 25 年度冬の着工を予定



アフリカゾーンのイメージ図

## ■ゾウ導入検討調査

【取組】

ゾウ飼育の新たな方法や施設整備・費用について検討するとともに、飼育管理に係る先進諸国調査などを実施し、ゾウ導入基本計画案の策定に着手します。

【成果目標】

○ゾウ導入基本計画案の作成（～平成 26 年度当初）
○飼育管理における先進諸国調査

導入を検討するアジアゾウ

## ■北海道の野生動物復元推進事業

【取組】

北海道に生息する希少猛禽類等の保護と復元、繁殖に係る調査研究を行うとともに、北海道・札幌に生息する野生動物に関する環境教育プログラムの充実を図ります。

【成果目標】

○道内で保護した猛禽類の受け入れ及び放鳥の実施
○身近な野生動物に係る講演会や特別展、観察調査会等の実施

復帰訓練のうえ放鳥されたオジロワシ

## 重点取組項目２　市民自治の推進

### 取組項目７　市民力を活かす市役所

市政について市民同士が議論し、適切な判断をするためには必要な情報の共有が重要であり、分かりやすく積極的な情報提供を推進します。

また、市政などに市民が参加する機会の拡大に向けた取組や、市民まちづくり活動に対する支援を行います。

### ＜重点事業＞

**■積極的な情報共有、情報提供への取組**

【取組】

○分かりやすい情報提供

広報誌やホームページ等の広報媒体やパブリシティを積極的に活用し、事業内容やイベント、施設、事業の進捗状況等の情報を分かりやすく提供します。

環境局ホームページ
（円山動物園）

○出前講座・出前教室の実施

市民のニーズに沿った出前講座・出前教室を実施します。

## ■市民参加への取組

【取組】

○地域懇談会等の開催

地域の環境美化などに地域と行政が一体となって取り組むため、町内会やクリーンさっぽろ衛生推進員等との懇談会を開催します。

○ごみステーション管理の支援

平成24年度から、さっぽろごみパト隊が地域の方々と相談して改善が必要なごみステーションを特定し、重点的に取り組む「ごみステーション問題の改善に向けた重点化の取り組み」を実施しています。

平成25年度はこの取組をさらに強化して、地域の実情や要望に応じたごみステーションの小規模化や、共同住宅の専用ごみステーション化などにより、地域と連携してごみステーション問題を改善し、ごみステーション管理負担の軽減を図ります。

○環境保全協議会の開催

市民のエコライフや事業者の環境配慮活動の更なる定着、拡大を促す取組について協議等を行うため、市民や事業者、環境保全活動団体に所属する方等で構成される「環境保全協議会」を開催します。

○住民参加型の公園づくり

意見交換会やワークショップ等を開催し、公園整備事業を計画段階から子どもを含む市民の意見を取り入れ、市民参加を推進します。

○動物園運営への市民参加

市民動物園会議の開催やアニマルファミリー制度を通し、動物園運営への市民参加を推進します。

## ■市民によるまちづくり活動の促進と支援

【取組】

○不法投棄対策の推進

市民・事業者と協働して良好な生活環境を守るため、不法投棄ボランティア監視員の拡充や事業者との不法投棄の撲滅に資する活動に関する協定締結を進めます。

○ボランティア活動の場の提供

動物解説、「動物園の森」運営管理など、ボランティア活動ができる場の提供と情報提供を図ることにより、市民との協働による運営を推進します。

## 重点取組項目３　行財政改革の取組

### 取組項目８　組織の改革

職員の能力向上を図りつつ、コミュニケーションや情報提供を活発にし、市役所内の連携や一体感を高めることで職員の能力を最大限に引き出し、質の高い市民サービスの提供を実現する取組を行っていきます。

### ＜重点事業＞

**■組織力の向上**

【取組】

○環境配慮行動の徹底

率先してごみ減量・リサイクル、エコライフ行動に取り組みます。

**■職員の能力向上**

【取組】

○職員研修の実施

接遇、コミュニケーション力アップ、メンタルヘルス、公務員倫理に関する研修のほか、担当業務のスキルアップに資する研修の機会を増やし、職員の能力と意欲の向上に努めます。

**■不祥事を起こさせない職場づくり**

【取組】

朝礼やミーティングの実施などにより、職場のコミュニケーションを活性化させ、風通しのよい職場づくりに努めます。また、機会をとらえて、不祥事防止に対する職員意識の向上を図ります。

### 取組項目９　しごとの改革

市民が「便利さ」「わかりやすさ」「心地よさ」を実感できるサービスの提供を実施します。

日常的な業務を通じて、効率性や市民サービスの向上という観点等から、業務改善や効率的な業務執行の検討を進めます。

### ＜重点事業＞

**■市民サービスの充実**

【取組】

○さわやか収集（要介護者等のごみ排出支援事業）の見直し

ごみ出しが困難な方に対する排出支援事業である「さわやか収集」のサービス内容をより充実させるため、平成 24 年 10 月から西区全域でモデル事業を実施し、緩和した対象要件の妥当性や、サービス内容について検証しています。

平成 25 年度においても引き続きモデル事業を通じて検証を行い、全市的な本格実施に向け、制度利用の要件やサービス内容を見直します。

■効率的な業務執行

【取組】

〇清掃事業効率化の実施

ごみ収集・処理体制のあり方など、中長期的な見地から清掃事業の効率化に向けて検討を進めます。

## 取組項目１０　歳出構造の改革

市役所内部の努力により、効率的かつ効果的な運営に努め、コストの縮減を図ります。

## ＜重点事業＞

■予算の効率的・効果的な執行の推進

【取組】

限られた経営資源を有効活用するため、環境局で独自に節約のための保留枠を設けるなど、予算の効率的・効果的な執行に努めます。